お元気ですか つかじさちのフレッシュ便

第936号

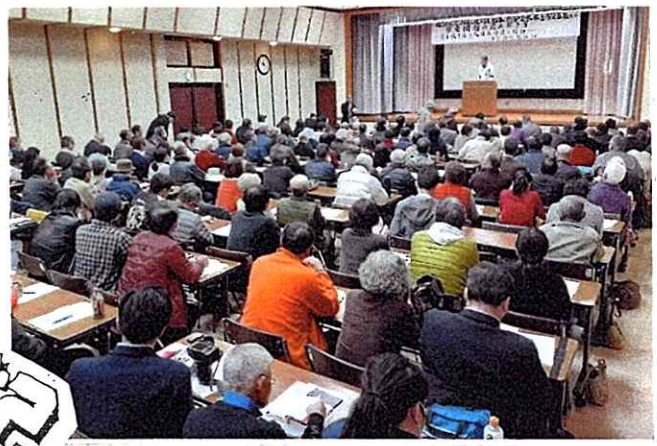
日本共産党高知県議会活動報告ニュース
2020年 2月16日発行
電話 088-823-9524（議会控室）
088-843-9281（自　宅）

歴史を逆もどりさせてはダメ～県民のつどいに200人～

2月11日、国民主権の考え方に基づかない「建国記念の日」に反対する県民のつどいが、人権啓発センターで開かれ、200人を超える参加者で会場は満席。

記念講演に立った戦史・紛争史研究家山崎雅弘氏は「歴史問題の読み解き方」と題し、戦前・戦中の「帝国の精神」のテーマで、今日の日本の状況を語りました。

「低賃金で長時間の休暇を与えず成果を求める」労働環境は「女子に食糧や弾薬をきちんと送らず」に成果を求めた戦中と構造が似ていると指摘しました。



高知県で深化する野党共闘を実感

～県党会議に勢ぞろい～

2月9日、年一回開催する日本共産党高知県党会議を開催。この一年間の方針をみんなで討議し決定しました。

今回の県党会議には、昨年の知事選挙をともに闘って下さった各党のみなさんが勢ぞろい。

立憲民主党の武内則男衆院議員、社会保障を立て直す会の広田一衆院議員、国民民主党、新社会党の代表のみなさんがあたたかく力強い挨拶。社民党からもメッセージが寄せられました。「一緒に政治を変えよう」とエール交換しました。

わるがも日記

No 934

2月10日、父の3回忌の法要のため大方の実家に帰ってきました。父も母も居なくなった家は、懐かしさとさみしさの空気が漂って、何とも言えない気持ちになります。

父の命日は、なんと兄の誕生日。古希を迎えた兄を祝う、非番こもごもの食事を4人兄姉そろっていただきました。

話は変わって、農耕用トラクタの道路走行に大型特殊免許が必要になる問題。国会議員さんとも協議をすすめています。対応を急ぎたいと思っています。

2月定例県議会 3/20～3/23予定

浜田知事になって、初の予算議会です。ご意見、ご要望など、お寄せ下さい。

▶代表質問　2月28日(金) 15時すぎ、塚地が質問に立ちます。

▶一問一答に、吉良・岡田両県議が立ちます。詳しい日程は後日に。